

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	mico mico安城校		
○保護者評価実施期間	R6年 12月 1日		~ R6年 12月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	36	(回答者数) 26
○従業者評価実施期間	R6年 12月 1日		~ R6年 12月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数) 8
○事業者向け自己評価表作成日	R7年 3月 1日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	人数配置が充実している	基準人員以上の職員配置を行っている	新人教育をより強化し、全員が質の高い療育を行えるようにする
2	専門性が高い	ABAの研修を多く行っている。有資格者のみ配置している	定期的に実地研修を取り入れ、より質の向上を目指す
3	個別支援と小集団支援の活動がある	個別で習得した課題を小集団で般化できるようにしている	事業所で習得したことを園や家庭で般化できるよう支援する

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	非常勤を含めた全員でのカンファレンスの時間が少ないときがある	朝礼・終礼にて共有は行っているが、非常勤等毎日出勤しない職員に対して情報共有できないことがある	現在、職員ノートや議事録を作成し出勤時に情報共有を行っているが、さらに口頭でも確認するように声をかけ、全員が100%共有できるようにする
2	小集団の人数が少ないことがある	もともと5~6人の利用者に対して半分に分けて個室と集団を行っているため、集団の人数が少なくなってしまう	サークルタイムやお子様の発達状況に応じて、利用者全員での集団活動に取り組める機会を持つ
3	家庭での問題行動の介入が難しい	排泄習慣や、食事など利用時での介入機会が少ない	保護者様とお迎え時以外での相談時間を充実させる。保育園訪問等、充実させ、連携を図っていく